

■開催趣旨

次代を担う子どもたちが、いつ、どこで起こるかわからない災害に向けて、自分自身が暮らす地域では、どんな備えがしてあるか、見て歩き、これからの暮らし方を考える防災まちあるきの実施

■期日

2016年9月25日（日）9：30～12：30（3時間）

■会場

上郡町社会福祉協議会 会議室

■参加者

40名（子ども14名、子ども会育成者19名、青年リーダー7名）

■概要

災害への備えの大切さを伝える防災活動ハンドブック「子ども会でまなぼうさい活動BOOK」をもとに、防災・減災の視点でまちを見て歩き、日ごろからの暮らし方を考えた。

■実施スケジュール

時間	内容
9：35	あいさつ 上郡町子ども会連絡協議会会長 井水保夫
9：40	オリエンテーション
9：50	お話し「2009年9号台風と上郡町」
10：10	まちの再発見！防災まちあるき ・アイスブレイキング ・まちを歩いて探検する時間 ・まちを歩いて見つけてきたものをまとめる時間 ・まちを歩いて見つけてきたものをわかちあう時間 ・体験から感じたことをわかちあう時間
12：00	あいさつ 上郡町子ども会連絡協議会副会長

■プログラム運営チーム

講師（語り部） 上郡町子ども会連絡協議会 井水保夫
スタッフ・記録 子ども会防災リーダー 7名

■会場の様子



語り部



アイスブレイキング



まちあるき



発表

■こどもたちによる防災の心得

- ・みんなが幸せになれるようにと優しい気持ちを持つ
- ・近所の人と災害に役に立つものがあるか一緒に探す
- ・雨のあとは川のふちに近づかない
- ・小学校でもこんなのやったらおもしろいのに
- ・災害は忘れたころにやってくると今日の先生が言ったおこらないようにするために、ずっと覚えておく
- ・避難訓練